



本丸だより

平成 29 年度 第 8 号 平成 29 年 12 月 22 日

新発田市緑町 2-7-22

本丸中学校

TEL 22-2525

FAX 22-0342

<http://honmaru.shibata.ed.jp>

終業式 校長講話



本丸中三大行事の一つ、「体育祭」でスタートした2学期。今年は6色での対抗となりましたが、3年生が1・2年生を上手にリードし、笑顔と感動溢れる素晴らしい体育祭になりました。1・2年生も学級を解体してのチーム編成となりましたが、練習段階から前向きに取り組む姿は本当に立派でした。当日は、来賓の皆様をはじめ参観された方々から、皆さんの生き生きとした表情と競技・応援にひたむきに取り組む姿勢に賞賛の言葉をたくさん賜りました。それから一ヶ月半後、三大行事のファイナルを飾る「合唱コンクール」でも皆さんからたくさんの感動をいただきました。慌ただしい日程の中で時間をうまく使い、各クラスともいろいろな葛藤を乗り越え、それぞれのクラスでしか表現できない歌声を披露してくれました。賞の違いはあれど一所懸命に取り組む姿勢を私は高く評価します。この二大行事を成し遂げる過程で、生徒の皆さんの「共力」がいつそう強まり、さらにより高みを目指して共に前へ進もうという気概を感じました。そして、3年生から熱い思いを託された「部活動」。新人戦をはじめ各種大会での入賞など、今後の活躍が期待できます。技術面はもちろん練習態度、規律面を含め課題も山積していると思いますが、皆で目標を共有し、一つ一つのハードルを乗り越え、来年の夏に向けて日々の練習を大切にしていってください。

生徒会活動に目を向けると、日常活動における「当たり前」のレベルアップを図るため、本部の皆さんの新しい企画など、充実した活動を展開してくれています。生徒会有志による新発田城の清掃活動は、中学生が社会に貢献する場面として地域の人たちから高い評価を得ました。生活委員会では昨年からはじめた小学校に向向いの「挨拶運動」、挨拶を通じて心の交流が図られました。いじめ対策委員会による「いじめ見逃しゼロスクール集会」、今後も相手を思いやり、一人一人が安心して学校生活を送れるように全校生徒でこの気運を高めていってください。保健委員会による相手のいいところ探し、人は他人に認められ、褒められ自己有用感が高まり、さらには自分の存在意義を再認識します。心が和むような活動に感謝しています。全ての委員会を紹介できず申し訳ありませんが、このように充実した2学期も本日で終了です。

さて、明日から冬休みに入ります。皆さんはどのように過ごしますか。3年生にとっては、いよいよ自分の進路を決める大事な時期となりました。そこで、今日は「凡事徹底」ということについてお話いたします。イエローハットの創業者で掃除を極め尽くすことで有名な鍵山秀三郎氏の言葉で有名です。その内容を一部紹介します。「人には生まれながらに能力というものがあるかもしれない。それは時として人に序列を作ることもある。しかし、生まれ持った能力より遙かに人の成果や評価に繋がるのが、些細で当たり前のことを徹底してやり続けることである。誰にも出来ることを徹底してやり抜くと自分が変わり成果も変わってくる。」氏が勧める朝の掃除は誰でも出来ることではあるが、それを毎日徹底して気持ちを注ぎ込める人はそれだけで達人であり、掃除以外のところにも必ず成果を残している。特別なことをするのではなく、当たり前のことをしっかりと行い、その積み重ねが成功に繋がっていくのです。3年生の皆さん、自分の進路実現に向けて凡事を徹底してください。1・2年生の皆さんもこの1年を振り返り、新たな目標に向かい同じく凡事を徹底してください。

最後になりますが、明日からの17日間、健康に留意するとともに事故などに巻き込まれることのないように十分注意して、健全な冬休みを過ごしてください。3学期の始業式には、新たな思いを胸に秘めた皆さんと元気に顔を合わせることを楽しみにしています。良いお年をお迎えください。

来年度の生徒会役員が決まりました

生徒会会長 関口泰心

私は先輩方が創りあげた良い伝統を大切にしながら、さらに過ごしやすい本丸中学校を創っていきたくです。そのために、これまで続けてきた活動はもちろん、新しい活動にも力を入れていきたくです。過ごしやすい学校を創るために皆さん1人1人の協力が大切であると考えています。自覚と責任をもち頑張りたいと思います。よろしくお祈りします。



生徒会副会長 宮澤夕夏

私は様々な人とコミュニケーションをとり、楽しく過ごしやすい本丸中学校となるように貢献したいです。そのために、あいさつ運動の向上、全校レクリエーションや各委員会のコラボ企画などを行い、これまで以上に交流の輪を広げたいと考えています。より充実した学校生活を送ることができるよう自覚と責任をもって何事にも一生懸命取り組みます。よろしくをお願いします。



生徒会副会長 小林兼吾

私は公約にあげた「笑顔と伝統を守る」学校を目指します。そして、三人行事を盛り上げるとともに、あいさつや礼儀、「当たり前前」のことが「当たり前」にできる」という伝統を守り、他校の手本となれる本丸中学校生徒会を築いていきます。

何事にも全力で取り組んでいきます。よろしくをお願いします。



生徒会書記長 浅野千夏

私は『広く開けた生徒会づくり』という公約を達成するために、「地域にも広げていく」「良い伝統をさらに活性化させる」「生徒の意見を取り入れる」ということを実行していきたいです。そのためには生徒会本部役員が全校生徒の手本となるように何事にも積極的に取り組むことが大切だと考えます。あいさつは地域の方々へも活発にできるような企画を実施したいです。生徒の意見を取り入れるために意見箱をもっと身近なものにできるような取組もしていきたいです。ご協力よろしくをお願いします。



生徒会書記次長 林 彩花

私は一人ひとりが意見を持ち、それを尊重し合える学校を築きたいです。そうすることで、全校生徒の生活がより充実していくと考えます。話し合い活動やアンケート調査の機会を作りたいです。そしてその意見を取り入れ、学校生活を充実させたり向上させたりしていきます。

全校生徒のために全身全霊で取り組みますので、よろしくをお願いします。



地域支援コーディネーターの窓

地域コーディネーターの栗山です。12月6日(水)に本丸中学校で人権教育、同和教育の授業参観と「いじめ見逃しゼロスクール集会」が行われました。地域の方にも参観を呼びかけました。悪天候の中、参観していただきありがとうございました。意見・感想をここで紹介させていただきます。

〈人権教育、同和教育の授業参観〉

- ・難しい問題に生徒たちは真剣に取り組んでいた。
- ・小学校から人権教育、同和教育を継続しているのは良い。
- ・1年生から3年生まで各教室をまわり、成長ぶりがよくわかりました。
- ・机を並べ替えて顔を見ながら話し合う姿が良かった。
- ・グループに分かれての学習で、すぐに進行役とホワイトボードに書く人が決まるのには驚きました。発表も上手でした。



〈「いじめ見逃しゼロスクール集会」〉

- ・1年生が3年生に困ったことがあれば相談できるような雰囲気があった。
- ・1年生から3年生まで異学年で話し合うのが良かった。
- ・あるグループでは私たちに意見を求めてきた生徒もいてうれしかった。
- ・生徒主催が立派でした。先生たちが口を挟まないのが良かった。
- ・大雪の中でしたが、生徒たちの元気な姿を見ることができて、来校した甲斐がありました。



今後の予定

- 1月 5日(金) 3年生実力テスト
- 1月 9日(火) 始業式 CRT検査
- 1月15日(月) 生徒朝会 家庭学習強調旬間～26日
- 1月25日(木)～30日(火) 3年三者面談

1月9日(火)の予定

- 3学期始業式(8:20 体育館)
- 1限 : 学活
- 2～6限 : 全学年CRT検査
- ※給食あり

